

壁を越える！ 限界を越える！ 自分を越える！

独学サポート塾【BEYOND】

合格体験記

勉強時間ゼロから1ヶ月で10時間勉強の習慣化に成功
センター試験利用入試で、本命の私立大学に一発合格！

氏名：百田さん（女性・19歳）

学年：1浪

入塾時期：10月

入塾時の状態：

高校卒業後の6月に、大学受験への挑戦を決断。

塾でも自宅浪人でも勉強が続かなくて【BEYOND】へ入塾。

入塾直前の9月は、勉強時間が0時間だった。

菅原 合格おめでとうございます！念願の大学に合格できて、率直に今どんな気分ですか？

百田 もちろん、嬉しいですね！あと、浪人生だから結果を出さなくちゃっていうプレッシャーがずっとあったので、解放感も大きいです。

菅原 なるほど。それは良かったです。たしかに百田さんは、良い意味で自分にプレッシャーをかけて頑張ってくれていましたからね。解放感も大きいだらうなって思います。

百田 はい（笑）

菅原 百田さんは【BEYOND】に申し込んでくれたときに「合格体験談を読んで、私と似たような状況から合格した方々がいたので入塾したい」と書いてくれていました。覚えてますか？

百田 はい。覚えてます (笑)

菅原 今度は体験談を伝える側になりましたね！

百田 すごく嬉しいです！

菅原 他にも「今はほとんど勉強できてない」とか「精神的に弱い面がある」とか、いろいろ書いてくれていましたよね。その状況からどうやって合格をつかんだのかということを知らせてもらえたらと思います。

百田 はい。よろしくお願いします！

留学がしなくなって、
受験勉強をやめちゃいました
絶対に受験しないって決めてましたね

菅原 百田さんは通っていた高校は、どんなところだったんですか？

百田 私の高校は、MARCH (※注) にまあまあ合格できるかなってぐらいのレベルでした。1年生からガリガリ勉強するわけじゃなくて、みんな3年生になると受験勉強に取り組み始めるっていう感じの高校だったと思います。

※注：MARCHとは、東京都の有名私立大学 (明治大学・青山学院大学・立教大学・中央大学・法政大学) の頭文字をとった呼び方です

菅原 なるほど。じゃあ、いわゆる進学校っていわゆるような高校だったということですね。

百田 そうですね。どちらかといえば。

菅原 百田さんも、周りと同じように3年生から受験勉強をしてたんですか？

百田 私は高2の秋から予備校に入ったんですよ。でも、高2って一番楽しい時期じゃないですか (笑)

菅原 まあ、たしかにそうですね (笑)

百田 その予備校は通うだけっていう感じで、正直、ちゃんと勉強してたわけじゃなかったです。

菅原 部活は忙しかったんですか？

百田 そうですね。私はヨット部のマネージャーだったんですが、土日は丸1日やってるような部活でした。だから、授業を一生懸命受けて、そこでできるだけ理解しようとしてましたね。

菅原 それは大変だったでしょう。部活はいつまで続けてたんですか？

百田 高3の6月までですね。それまでは大学を受けるつもりで勉強してたんですけど、夏から留学したいって思い始めて、受験勉強をしなくなりましたよ。

菅原 6月まで部活や予備校を続けていたけど、夏休みあたりから留学したいと思うようになったんですか？

百田 はい (笑)

菅原 留学したいって思うようになったきっかけはあるんですか？

百田 前から留学したいなっていう気持ちはどこかにあって。それで、クラスに留学する予定の友達がいちたんですよ。その子の話を聞いていたら、どんどん留学したくなっちゃって。

菅原 なるほどね。

百田 でも、高3の夏で周りは受験モードっていうタイミングだったので、親とか先生には受験勉強が嫌だから逃げてるんじゃないかって思われちゃって…… (笑)

菅原 まあ、周りがそう思っちゃう気持ちも分かりますよね。

百田 私のなかにも、受験から逃げたい気持ちは多少あったのかもしれないですけど……。

菅原 その後はどうなったんですか？

百田 結局、現役生のときには受験しませんでした。

菅原 周りの人たちの反対を押し切って、自分の意志を貫いたということですね。

百田 はい。私、頑固だったので (笑) もし受験してどこかに受かったら、親や先生に無理やりその大学に入れられちゃうんじゃないかって思ったんですよね。だから、絶対に受験しないって決めてたんですよ。

菅原 なるほど。あまり行きたくない大学に進んでから後悔しても、もう遅いですからね。受験しなかった気持ちは分かります。

百田 ありがとうございます。

菅原 でも、受験しないことを認めてもらうのは難しかったんじゃないですか？

百田 親とはかなりケンカしました。先生とも、何回も話し合いましたね (笑)

菅原 そうですよ。受験をしないっていう決断も、簡単にできることじゃないなと思います。ちなみに、予備校はどうしたんですか？

百田 夏休み前の留学したくなったタイミングで、やめちゃいました。

海外大学のような学校に入って、
周りのレベルの高さに圧倒
2週間でやめてしまいました……

菅原 高3の夏に留学しようって決めて、現役生のときは受験しませんでしたよね。留学のための準備は、何かしていたんですか？

百田 英語の勉強をして、IELTS (アイエルツ) という試験を受けました。

菅原 IELTSですか。じゃあ、英語は結構勉強してたわけですね。

百田 うーん、今考えたら、あまりやってなかったかもしれません。たしか12月くらいにIELTSを受けたんですけど、2週間前あたりから軽く勉強したみたいな……。ははは (笑)

菅原 試験の結果はどうだったんですか？

百田 それが、思ったより良いスコアが取れちゃって。学校の定期テストとかも、早くて3日前から勉強し始めるようなタイプでした。

菅原 3日前ですか。僕も同じような感じでしたけど、あまり良いこととは言えないですよ(笑)

百田 そうですね(笑)

菅原 その後、留学はできたんですか？

百田 国内に海外大学みたいな感じの学校があるんですけど、そこにIELTSのスコアを提出して5月に入学したんです。

菅原 なるほど。そうだったんですか。

百田 でも、周りの人たちのレベルがすごく高かったんですよ。私は高3のときにあまり勉強しなかったし、留学経験もなくて……。

菅原 何のレベルが高かったんですか？

百田 英語ですね。私は高校では英語が得意なほうだったんですけど、その学校では周りがみんな留学経験があって、英語で会話できるのは当たり前、授業で発言できるのも当たり前という感じで……。

菅原 じゃあ、いわゆる5教科のレベルとかではなくて、英語のレベルが百田さんより高かったと。

百田 はい。アメリカの本校から日本に来てるネイティブの人もいっぱいいて圧倒されました(笑)

菅原 それは圧倒されそうですね。プレッシャーもかかるだろうと思います。

百田 IELTSのスコアも周りより低くて、授業をたくさん取らなくちゃいけなかったんですよ。そうすると、お金の問題も出てきて。それで、もうダメだなって思って、入って2週間くらいで辞めました。

7月から個別指導の学習塾へ勉強しなくちゃと思っていましたが、あまり身が入りませんでした……

菅原 それで、大学受験をしようと思ったわけですね。

百田 はい。そうですね。

菅原 6月から【BEYOND】に入る前まで、どう過ごしてたんですか？

百田 最初はやる気も上がらず、6月はダラダラ過ごしてしまって……(笑) 7月から友達が紹介してくれた個別の学習塾に入って、毎日通ってたんですよ。

菅原 個別だと、そんなに授業が入っているわけじゃないですよね？

百田 そうなんです。個別だから授業料が結構高くて……。週に1回の授業でも、1ヶ月で5万円くらいでした。なので、授業以外は自習室で、自分で買った参考書で勉強していました。

菅原 塾での勉強はどうだったんですか？

百田 正直、あまり勉強に身が入らなかったですね。

菅原 塾に通っていても、うまく勉強が進められなかったわけですね。その頃の問題点というか、うまくいかなかった理由って何か思いつきますか？

百田 勉強しなくちゃという気持ちは、すごくあったと思います。でも、心のケアをしてくれる人がいなかったの、マイナスの気持ちを全部自分で抱え込んでいたんですよ。自分で全部解決しなくちゃって思って……。それが一番の原因かなって思います。

菅原 勉強へのやる気がなかったわけじゃなくて、いろいろ悩んだりしたときとかに、それを抱えちゃってたんですね。不安や悩みを抱えていたら、どうしても勉強へのエネルギーは出てこなくなっちゃいますよね……。

菅原さんから返信をもらうたびに、
見てくれている人がいるって思って
やる気が出てきました

菅原 百田さんは、9月に【BEYOND】に申し込んでくれました。どんなきっかけで、【BEYOND】のことを知ったんですか？

百田 8月末に個別塾をやめて、9月はまったく勉強してませんでした。でも、勉強してない状況にすごく焦ってて。インターネットで「やる気」「勉強」って検索して、出てきたページを片っ端から調べてたんですよ（笑）そしたら菅原さんのページも出てきて、ブログの記事とか見させてもらって、【BEYOND】に応募したいって思いました。

菅原 そうだったんですね。検索して僕のサイトが出てきて良かったです（笑）

百田 ははは（笑）

菅原 でも、受験生向けのサービスってたくさんありますよね。その中で、どうして【BEYOND】を選んでくれたんですか？

百田 他のサイトには勉強の方法とかがたくさん書かれてたんですけど、【BEYOND】では合格体験談の話のなかで、精神的に参っている人が受験で最終的に結果を残せたっていう内容があって「あ、これ良いな！」って思ったんですよ。合格体験談を読んで、直感で選んだ感じですよ。

菅原 なるほど。

百田 自分の心が弱いつていうか、1人で勉強できないなっていうのは個別塾に行ってる時からすごく感じてました。だから、そういう部分もサポートしてもらえたら、ぜひやりたいって思ってたんですよ。

菅原 【BEYOND】がスタートしてみて、実際の印象はどうでしたか？

百田 正直に言っちゃうと、インターネットというのもあって、最初はちょっと不安だったんですよ。でも、何もやらないよりは絶対にましだって思って、勇気を出して入ってみたんです。

菅原 そうですよ。正直に伝えてくれて、ありがとうございます。

百田 個別ルームで菅原さんが毎日の勉強報告に対して、返信をくれるじゃないですか。今でも覚えてるんですけど、最初の返信をもらったときに、ものすごく嬉しくて。「あ、本当に返信が来た！」って思いました（笑）

菅原 ははは（笑）たしかに、インターネットだと、本当に菅原っていう人がいるのか分からないですからね……。

百田 菅原さんから返信をもらうたびに、自分のことを見てくれている人がいるんだって思えて、やる気が出てきました。

菅原 個別ルームや個別相談会でやり取りをしていきながら、最初の不安が解消されていったみたいで良かったです。

百田 「勉強計画シート」は、受験勉強をするうえですごく役に立ちましたね。それから、一番ビックリしたのは、受験の先のことまで計画を立てたことですね。あれには、すごい驚きました。

菅原 受験の先のことまで計画を立てる？

百田 自分が将来やりたいことについて、6つの視点で考えたシートがあったと思います。勉強以外のことや、10年後のことも考えたりして楽しかったですね。それまで受験のことばかりで視野が狭まってましたが、すごく大事なことを思い出せました。

菅原 たぶん「ビジョン明確化シート」のことですね。実はあのシート、他の受講生からも好評なんですよ（笑）あのシートを書いてから、一気に勉強できるようになったっていう人も多いんですよ。

百田 やっぱり！

菅原 僕としても、【BEYOND】のメインは受験勉強の指導ですけど、根底には受験の先を見据えてほしいっていう思いがあります。なので、今の感想は個人的にもものすごく嬉しいですね。

家族や友達には言いにくいことも、全部お話ししたいと思えました
少し距離感があって逆に良かったかも

菅原 それまでうまく勉強が進まなかった理由として、「心のケアをしてくれる人がいなかった」って話してくれましたよね。そのあたりはどうでしたか？

百田 最初は不安もありましたが、【BEYOND】が最後の手段だと思っていたので、もう全部話してしまおうと考えてました。家族や友達には、言いにくいことってあると思うんですよ。

菅原 そうですね。近くにいるだけにね。

百田 そうなんです。少し距離感があったことが、逆に良かったのかもしれない。菅原さんには個別ルームでもいつも良いアドバイスをもらっていてとても良い印象があったし、すごく聞き上手だったので、全部お話ししたいと思えました。

菅原 聞き上手だと思ってもらえて光栄です（笑）

百田 ははは（笑）塾とか予備校に行って家族にお金をかけちゃうのは申し訳ないから、自分1人の力で受験勉強を進めていきたいっていう人にはぜひ【BEYOND】をオススメしたいです。あ、菅原さんには迷惑かけちゃってたんですけど。

菅原 僕は迷惑をかけられたなんて一度も思ったことはないのですよ。大丈夫ですよ。たしかに、自宅で勉強できて、しかも相談相手がいるっていうのは大きいかもしれないですね。

百田 はい。すごい大きかったです！

うまくいかない日もあったけど、
そういうときに励ましの言葉を
もらったのがすごく大きかった

菅原 10月に【BEYOND】をスタートしたときは、まったく勉強できないような状態でした。そこから徐々に勉強時間を増やしていった、1ヶ月後には1日10コマ（※1コマ：50分勉強+10分休憩）できるようになりましたよね。

百田 はい。そうでした。

菅原 ゼロから1日10コマできるようになるのって、結構すごいことですよ。一体、何が百田さんを変えたんでしょうか？

百田 私、他の人に見られてると頑張らなきゃって思えるんですよ。家で1人でいるとだらだらしちゃうのに、外では周りから「百田さんはしっかり者だよ」って思われるようなキャラクターになるんです（笑）

菅原 なるほど。見られてると頑張れるっていうのは、たしかにありますよね。

百田 そうなんです。見られてると、もっと頑張らなきゃって自分に鞭を打てる感じがします。

菅原 ただ、1つ疑問に思ったのが、僕とは個別ルールのやり取りしかしてないですよ。塾のほうで実際の百田さんを見てるわけじゃないですか。でも、塾に通ってたときには思うように勉強できなかったわけですよね。

百田 そうですね。うーん……、塾だと、全部話せるような相手がいなかったんですよ。

菅原 個別塾だと先生と1対1なので、親密に話せる印象がありますけどね。

百田 勉強の話とかはできるんですけど、それ以外の悩みとかを話すのは難しかったです。私、家族間でいろいろ問題があったじゃないですか。そういう話は塾ではできなくて……。

菅原 そうだったんですか。あと、塾には友達と一緒に行ってましたよね？

百田 行ってたんですけど、友達ってライバルでもあったりして。だから100%相談できるかっていうと、やっぱり難しかったですね。

菅原 まあたしかに、話したくても話せないタイミングもありますよね。

百田 愚痴を言い合ったり、ネガティブな情報をシェアしたりして、お互いマイナスの感情になったりとかもありました。

菅原 なるほど。人の気持ちは伝染するので、友達といるからといって、良いことばかりとは限りませんね。

百田 私が【BEYOND】でコマ数を増やしていく中で、多少、今日はできなかったっていう日もあったと思います。そういうときに励ましの言葉をもらったのが、すごく大きかったです。

菅原 人に見られてるっていうのも大事だけど、実際に取り組みながら励ましがあるかどうか。そして、そのときに抱えてる悩みとかを話せるかどうかかも大きかったっていうことなんですね。

百田 はい。そうですね。

菅原 たしかに、新しいことにチャレンジするときには失敗がつきものです。そこで、自分1人で失敗を抱えるか、励ましてくれる仲間がいるかというのは、大きな違いが出てくるでしょうね。

早寝早起きの習慣がついてから、
目覚ましを忘れても起きられる
朝に楽しむ時間を設けたのが良かった

菅原 【BEYOND】では、受験勉強を進めながら、それぞれの受講生が「こうなりたい」という習慣を身につけていきます。百田さんは11月には1日10コマできるようになっていて、その後は早寝早起きにチャレンジしてくれましたよね。

百田 はい。

菅原 自分から早寝早起きに挑戦したいって言うてくれましたけど、どうしてこう思ったのかを覚えてますか？

百田 1日10コマ勉強できるようになったんですけど、朝起きるのが遅いと、勉強をスタートする時間も遅くなっちゃうんですよね。だから、1日のスケジュールがものすごくキツキツになって……。もう少し余裕を持ちたいなっていうのと、早く起きた日のほうが気持ちが上向きになる気がしたので、早起きの習慣をつけたいなって思いました。

菅原 そこから3週間かけて、起きる時間を少しずつ前倒ししていきました。実際に早く起きられるようになって、どうでしたか？何か変わったことがあれば教えてください。

百田 早寝早起きの習慣がついてから、朝がスッキリ起きられるようになりました。それから、自分の行動ができる時間が増えたので、やって良かったって思いました。実は、受験勉強が終わった今でも、早寝早起きが続いてるんですよ。

菅原 今も続いているのはすごいですね！

百田 はい。目覚ましをかけ忘れても、自然とパッと起きられるようになりました！

菅原 特に自宅浪人をしている人は、生活リズムが乱れてしまいやすいんですよね。結構困ってる人も多いんですが、早寝早起きを習慣化するコツはありますか？

百田 習慣化の取り組みをする前は、9時くらいに起きてました。前日の夜に、勉強が終わった解放感からか、寝る前にケータイをずっといじっちゃって……。夜更かしをしてたから、次の日起きるのも遅くなっちゃってたんですよね。

菅原 なるほど。

百田 なので、ケータイをいじる時間を朝に移動したんです。夜はとりあえず音楽を1曲聴いたらすぐに寝るようにして、朝起きた後の時間をケータイをいじっても良い時間にしてみました。朝に楽しみの時間を設けたことが良かったのかなと思います。

菅原 朝に楽しみの時間を作るっていうのは大きいかもかもしれませんね。それに、夜にケータイをいじると、寝られなくなっちゃいますから。

百田 そうですね。眠気も覚めちゃって、どんどん夜更かしが止まりませんでした（笑）

菅原 それでよく「ケータイをいじるのをやめなくちゃ！」って楽しみをなくしちゃう人が多いんですね。でも、朝ならいじっても良いって許してあげたのが、結構大きいのかなって思います。少し楽しみがあったほうが、頑張り続けようと思えますから。

センター試験直前に辛い出来事が……無理やりポジティブになるよりも、ネガティブにならないことを心掛けた

菅原 百田さんは毎日コツコツと勉強を続けられていたので、予備校の模試や【BEYOND】の月イチ模試の成績が着実に上がっていきました。ここまでの話を聞いていると、何事も順風満帆に進んできたイメージですね。反対に、改めて振り返ってみて辛いことはありましたか？

百田 12月にちょっと精神的に辛くなったときがあって、身体の調子が悪くなったというか、メンタルがきつかったのを覚えています。

菅原 そうでしたね。ご家族が百田さんの受験に対して、少し協力的でないように感じたタイミングがありました。

百田 はい。年明けとかも結構ヤバかったですよね（笑）

菅原 センター直前だったから、特に辛かっただろうと思います。これこそ【BEYOND】に参加する前からの課題だった、心の強さが求められる部分だと思います。このときは、どうやって乗り越えたんですか？

百田 もう絶対に躓きたくないって思っていました。高校の後に入った学校で周りのレベルについていけなかったり、個別塾が終わってから丸々1ヶ月勉強できなったり、たくさん躓いたこともあったけど、今ここで躓いたら絶対ダメだって思って。

菅原 そうですね。

百田 辛かったことは辛かったんですけど、ここで我慢してやっていけば、絶対に結果は出るからって自分に言い聞かせてました。

菅原 それって、結構すごいことですよ。気持ちが弱っているのに、そこから「頑張ろう！」って考えるのはなかなか難しいんじゃないかなって思うんですよ。

百田 そうですね。

菅原 特に受験直前だと、気持ちが強く保てないときもあると思います。でも、試験に向けて「頑張らなくちゃ」ってポジティブに考えようとするんだけど、それが逆にプレッシャーになっちゃうケースも多い気がしますね。

百田 私の場合は、無理やりポジティブにならなくてもいいから、とにかくネガティブにだけはならないようにしようって考えてました。【BEYOND】のサポート中で、この考え方を教えてもらっていたので。

菅原 なるほど。ポジティブになるというより、ネガティブにならないようにしようっていう考え方ですね。ポジティブになろうとしすぎると気持ちに波が出るので、その考え方は大事なかなと思います。

センター利用入試で
出願した大学のすべてで合格！
緊張を受け入れたら実力を発揮できた

菅原 12月、1月と精神的に辛い出来事が起きましたが、センター試験では全科目で84.7%の得点率でした。10月のマーク模試で62%だったことを考えると、飛躍的に伸びましたよね！

百田 そうですね（笑）思っていたより良い結果が出たので、自分でもとても驚きました。

菅原 その結果、センター利用入試で出願した大学はすべて合格。一番行きたかった大学に入れることになりましたね。

百田 はい。

菅原 普段は問題を解けたり、模試でも結果が出るのに、受験本番になるとなぜか結果が出ないという人がたくさんいるんですよ。これはなかなか難しい問題で、東大京大のような難関大学や医学部を目指すような人にも多いんですよ。

百田 そうなんですか。

菅原 でも、百田さんはセンター本番で、今までで一番の結果を出すことができました。本番で力を出し切れた理由は何かありますか？

百田 センターは私にとって最初の大学入試だったので、ものすごく緊張したんですよ。でも、自分に「緊張してもいいよ。良い緊張感があったほうが結果が出せるから」って緊張を受け入れるように言って頂いて。

菅原 そうですね。緊張してる自分を認めて受け入れられると、すごくラクになりますよね。

百田 普通は緊張したら「緊張するな、緊張するな」って考えて、逆に不安になったり、ますます緊張しちゃうと思います。でも、緊張してるのを許しちゃうと、ちょうど良い緊張感に収まってくれる感じがしました。

菅原 なるほど。そうですね。

百田 あとは、菅原さんから試験当日に頂いたメールに「周りの受験生を、敵ではなくて一緒に試験を受ける仲間だと思ってください」とあって、この言葉を読んでもものすごく安心したのを覚えています。

菅原 周りを敵だと思っちゃうと、自分に余計なプレッシャーがかかって自滅しちゃうんですよ……。これからの大学生活、就職、そして社会に出てからも、きっと緊張する重要な場面が何度もあるでしょう。そんなときに、今回の経験をぜひ活かしてくださいね！

百田 はい。ありがとうございます！

大学では自分がやりたいことに
どんどん挑戦していきたい
その先に将来の仕事を見つけられたら

菅原 4月から、念願の大学生ですね。大学に入ったら、どんなことをしたいですか？

百田 まず、大学生になったらはっちゃけないようにって自分に言い聞かせてます（笑）

菅原 はっちゃけない？（笑）

百田 高校の友達は今大学1年生なんですけど、あれだけ受験勉強をまじめにやったのに試験で何点しか取れなかったとか、遊びすぎてる様子とかを話しているのを聞いて、私は大学になってもある程度ちゃんと勉強したいって考えてます。

菅原 すごいですね。そこまで勉強したい理由はあるんですか？

百田 この1年間の苦勞を、絶対に無駄にしたいって考えてますね。あと、海外に関係のある学部に進めるので、自分の大好きな英語ともう1つ第2外国語を思い切り勉強して、しっかり身につけたいと思ってます。

菅原 受験勉強は試される勉強なので、たくさんの我慢やプレッシャーがあったと思います。でも、勉強は本来楽しいものですからね。これからは、自分の好きな勉強を思う存分やっていってください！

百田 あと、自分を変えたいと思ってます。いつもネガティブな方向に考えがちだったり、周りの目を気にしたりして生きてきた気がするの。
【BEYOND】で自分と向き合うことができ、そのことに気付きました。これからは、少しずつ直していきたいと思ってます！

菅原 百田さんなら、絶対に自分を変えられますよ！もう、ネガティブな自分を克服できつつありますからね。

百田 はい。ありがとうございます！

菅原 百田さんには、将来チャレンジしたいこととか、叶えたい夢とかはありますか？

百田 うーん、やりたいことがいっぱいあるんですよ（笑）日本の名所を観光しに行きたいとか、海外にも行って、いろんな人と触れ合いたいです。あと、最近また始めたんですけど、私、絵を描くのも結構好きなんです。自分が好きなことを、どんどんやっていきたいなって思ってます。

菅原 それは良いですね！

百田 自分のやりたいことをいっぱいやっていて、その先に、将来やりたい仕事を見つけられたら良いなって考えてます。あ、バイトとかもしたいですね（笑）

菅原 【BEYOND】を通して、勉強の他にもいろいろなことにチャレンジしてもらってきました。こうやって多くのことを両立する力は、今後に必ずつながっていきます。百田さんなら、これからもいろいろなことに挑戦していけると思いますよ。ぜひ、頑張っていってください！

百田 はい。頑張ります！

最後の最後まで諦めないでほしい
辛いときや頑張るのが嫌なときも、
なんとかなるって自分に言い聞かせて

菅原 最後に、これから受験に臨む後輩たちに向けてメッセージをお願いします。

百田 最後の最後まで、絶対に諦めないでほしいです。どんな人でも、辛かったり、何かが嫌になる瞬間ってあると思うんです。でも、「なんとかなるから大丈夫！」って自分に言い聞かせてほしいと思います。

菅原 百田さん自身も、辛いことがあっても最後まで諦めなかったですね。

百田 センター試験のときに、菅原さんから「試験終了っていわれる瞬間、本当に最後の最後まで絶対に諦めないで」って言われて、その言葉を試験の見直しのときにずっと思い出していました。

菅原 そうだったんですか。

百田 私、実はマーク模試とかセンターの過去問を解いたときに、ほとんど見直しをしたことがなかったんですよ。それで、80点以上を取れたことがなくて。でもセンターでは、5～6回見直しをしました。試験時間、最後の1秒まで。それで初めて85点を取れたんです。最後まで諦めないのは大切だなんて本当に実感しました。

菅原 本番で実践できて良かったですね。

百田 それから、試験の結果はそれまでどれだけ頑張ったかで決まると思ってます。すごい悩んでも、気楽にいても、あまり関係ないような気がして。だから、多少楽観的になっても良いような気がするんですよ。だから、「大丈夫！」って自分に言い聞かせてほしいと思います。

菅原 実際にいろいろ悩んできた百田さんだからこそ、言える言葉でしょうね。試験が終わってみたら、本当に大丈夫だったというか、むしろ良い結果でしたからね。説得力のある言葉だと感じました。とても良いアドバイス、ありがとうございました！

菅原 さて、今日はとても濃い話を聞かせてくれて、本当にありがとうございました！

百田 こちらこそ、ありがとうございました。

菅原 大学に行ってから、ぜひ頑張ってくださいね。【BEYOND】はもう終わりですが、【BEYOND】の卒業生って、実は現状報告とかしてくれたりするんですよ。なかには、大学での勉強やサークル、バイトの相談なんかもあったりするんですよ（笑）

百田 おお、そうなんですか（笑）

菅原 無理のない範囲で良いので、これからもやり取りをさせてもらえたら嬉しいなと思います。

百田 はい。ぜひこれからもよろしくお願ひします！

※ 個人情報保護の観点から、体験記に登場する団体名・個人名は実名を出すことは控え、すべて仮名とさせていただきます。ご容赦ください。

◆ 独学サポート塾【BEYOND】の特徴

1. 完全少人数制で一人ひとりに合わせたサポートを実現！
2. 3ヶ月で「夢を叶える力」を身につける集中指導！
3. サポート継続率91%の高い満足度！

◆ 受講生の声

マーク模試で、第一志望の大学の
受験予定者の中で1位を取れました！

早起きなんて無理だと思っていましたが、
今は毎日、朝から頑張っています。

模試の点数が
100点以上も伸びました！

自宅浪人生にとって、
他の人と話せる機会は貴重ですね

勉強報告へのコメントが
毎日の励みになりました！

私が現役生のときに、
【BEYOND】があれば良かったのに

今後の人生を変える
おおきなきっかけになりました！

前は勉強から逃げていましたが、
合格したい気持ちが強くなりました！

模擬面接の対策をしてもらったおかげで、
AO入試で第一志望に合格しました！

◆ 独学サポート塾【BEYOND】の詳細は、こちらをご覧ください

<http://beyond-myself.net/beyond-intro/>

不明な点などがございましたら、info@beyond-myself.net までご連絡ください。